

京都聴覚障害児放課後等デイサービス『にじ』

にじニュース

発行所

〒602-8245 京都市上京区堀川丸太町下る

京都聴覚障害児放課後等デイサービス『にじ』

発行責任者 京都市聴覚言語障害センター所長 前田定幸

TEL 075-406-7530 FAX 075-406-7531

担当者：加藤桂子

発行日 2015,9,6

2015年 夏

今年は毎日35℃を超える猛暑が続きました。

京都聴覚障害児放課後等デイサービス「にじ」に集まる子どもたちは、暑さに負けず元気です。

今年、新しく小学校に入学した子どもたちも4月から「にじ」に通って来ています。ピカピカのランドセルが、小さな身体に背負われて、学校が終わってから「にじ」に来ます。始めは大きなお兄さんお姉さんと遊んだり話をするのも、なんとなく恥ずかしそうな様子でしたが、今では一緒におしゃべりしたり遊んだりしています。

夏休みに入ると、さらに新しい友だちが増えて、にぎやかな「にじ」になりました。

子どもたちが楽しみにしている「夏休み」。『にじ』でもいろいろな取り組みを計画しました。その一つが「お泊り企画！」今年、城陽市にある『友愛の丘』へ行きました。

小さな身体に大きなリュックを担いで、電車とバスで目的地へ。年上の子どもたちは、年下の子どもたちに声を掛けながら、みんなで協力すること、一緒にがんばることも経験しています。夕食はみんなでカレーづくり。硬いご飯や柔らかいごはん、いろいろなカレーができました。



山城地域で長期休暇中に取組んでいる「聴覚障害児デイサービス」にお邪魔して、今年もおいしい「流しそうめん」を食べました。「木津川公園で一緒に遊んだ山城デイの友だちとまた会いたい！」と、楽しみに参加する子どももいました。

「山城聴覚障害児デイサービス」・・・ご存知ですか。城陽市にある京都府聴覚言語障害センターを中心に補聴器や人工内耳を使っている子どもたちが長期休暇中に集まって、一緒に遊んだり、いろんな体験をしています。宇治市以南の山城地域にお住いの補聴器や人工内耳を使っている子どもたち、一緒に遊びましょう。：TEL0774-30-9000FAX0774-55-7708

今年は「戦後70年」です。戦争を知らない大人が、戦争を知らない子どもたちと一緒に暮らしている家庭も増えています。乙訓の地域活動支援センターに通っておられる三原巖さんが夏休みのデイサービスで、ご自身で描かれた絵を子どもたちに見せながら、戦争当時のお話を聞かせてくださいました。「ろう学校で手話を使ったら怒られたんや！」と驚く子どもたち。三原さんの手話でのお話を子どもたちも真剣に見ていました。

3つの「デイサービス」合同で運動会をしました！

舞鶴にある舞鶴市聴覚障害児放課後等デイサービス「さくら」と山城の「聴覚障害児デイサービス」と京都市にある京都聴覚障害児放課後等デイサービス「にじ」で、夏休みに合同の取組をしています。今年京都市の障害者スポーツセンターに集まり、『運動会』をしました。

『火の鳥チーム』VS『竜チーム』で「お菓子食い競争」「風船バレー」「玉入れ」「綱引き」で対戦しました。一年生から高校生まで、チームの仲間で力いっぱい、身体もいっぱい動きました。

☆「にじ」の場所は二条城の北側にある京都社会福祉会館の3階です。
最寄りの駅、バス停は
＜地下鉄＞二条城前下車徒歩8分
＜市バス＞二条城前または堀川丸太町



『にじ』へのお問合せは
FAX075-406-7531 TEL 075-406-7530
kyo-kidsday@kyoto-chogen.or.jp

今年も「流しそうめん」
おいしかったあ〜！



戦争体験のお話を聞く

